

インターネット利用環境 整備の現場から

総合通信基盤局電気通信事業部
データ通信課事業振興係長

色部 俊昭

IPv6対応の推進

現在、インターネットは、国民生活や社会経済活動に必要な不可欠なものとなっており、日常生活の様々な場で活用されています。このインターネットを利用する上で重要な役割を担っているのが、IP アドレスです（インターネット上の住所に相当。）。この IP アドレスの数には制限があり、2011 年の 4 月には、アジア太平洋地域に IP アドレスを分配している APNIC 及び日本の IP アドレスを管理している JPNIC における IPv4 アドレスの在庫が枯渇してしまいました。今後は、既に分配された IPv4 アドレスを有効に活用しつつその後継規格である IPv6 アドレスを早期に導入することが重要となります。現在、私が所属しているデータ通信課では、電気通信事業者等の IPv6 対応の促進方策や IPv4 から IPv6 への移行期において想定される様々な課題を解決するために必要な施策を検討、実施しています。

研究開発の推進 ～ネットワークの省電力化～

今後、情報通信分野の基幹サービスとして様々な分野で利用されていくことが期待されるクラウドサービスについては、その通信量が急増することによって、ネットワークの消費電力が益々増大していくと考えられています。この課題に対応するため、データ通信課では、民間企業や大学に委託して、高信頼・省電力なクラウド基盤の構築に向けた研究開発を推進しています。研究開発の実施に当たっては、所期の研究目標を達成するだけでなく、有効性、効率性を確保しつつ適切に予算執行を行うことが求められます。そのため、研究開発を委託した民間企業や大学と何度も打合せを行いながら、研究開発の進捗管理を行うことも重要な業務の一つになります。

情報通信行政の魅力

総務省は幅広い業務を所管しておりますが、ここでは、私がデータ通信課で担当している業務の一部をご紹介します。日々の業務に当たっては、様々な関係者の方々のお話をお伺いする機会が多く、新しい技術や日本が直面する諸課題に関する多くの情報に触れることができます。新しいことを学ぶことが好きな方や、国の視点に立って多様な仕事に挑戦してみたい方は、是非とも総務省を志望していただければ幸いです。

PROFILE

平成15年4月 総務省採用(技官)
平成15年8月 情報通信政策局
技術政策課研究推進室
平成17年8月 総合通信基盤局
電波部電波環境課
平成20年7月 総合通信基盤局
総務課
平成22年7月 現職

とある一週間

- 月曜日** 外部会合にオブザーバとして出席。職場に戻り、上司と今後の対応方策を検討。
- 火曜日** 本日も外部会合にオブザーバとして出席。より良い解決策を導出するため、事業者に個別打合せを打診。
- 水曜日** 今日は、職場に籠もって資料作成。夜は早めに帰宅。
- 木曜日** 事業者と打合せを実施。打合せ内容を課内に共有。
- 金曜日** 気分転換のため、昼休みは外出。午後は、翌週に予定されている会合に備えて資料作成に集中。
- 土・日曜日** 休日は、仕事を忘れてゆったりと過ごす。



研究開発予算を精査